その他

第１回沢登り講習会（八女津媛）

【報　告　者】日高
【日　　時】平成 18 年 5 月 14 日（日）
【参　加　者】Ｌ金崎、篠原、日高、
【一般受講者】和崎夫妻、高山
≪　報　告　≫

今日は八女津媛で第１回沢登り講習会を行いました。僕は金崎さんリーダーの、一般受講者のための岩登り講習、この日は別グループで、高橋さんがリーダーの救助訓練も行っています。

講習は、岩登りをするための基礎事項の確認から始まりました。まず使う道具について、スリングをどう身につけておくか、カラビナは何枚用意しておくか、ヘルメット、ハーネスの仕様など一通りの説明後、今度はロープワークの説明に入りました。

ロープワークの段に入り感じたのですが、エイトノット、マストノット、半マストの作り方といった、普段は体で覚えている動作について口で説明するのは少し難しいです。発した言葉を、こちらの思っている通りに理解してもらえるとは限りませんし。なので説明はざっとして、実際に手取り足取りで結びを作ってもらいました。

次に、トップロープでの登攀です。和崎夫妻は難無くこなしていました。自分が初めてここで登攀した時は、トップロープながら、かなりビビリつつ登っていたのになー…むむぅ。と、思っていたら高山君が恐る恐る登っていました。うん、よしよし。

一旦、キャンプ場で昼食を取り、再び八女津媛へ。今度は懸垂下降についての説明です。支点、下降器のセット、ハーネスの折り返しなどを確認し、セルフビレイをはずす前に、ロープに体重をあずけて最終確認を行った後に下降を開始しました。懸垂下降については、慎重すぎるくらいでちょうどいいという認識をもってもらいたい事もあり、上の支点部で金崎さんが熱心に説明していました。下で待機している人達については、篠原さんが午前中にやったロープの結び方の復習をさせていました。

最後はビレイについての説明です。確保システムの説明をした後に、実際にリードクライマーのビレイをしてもらいました。確保練習のため、何回か落ちてみたところ、「落ちるの上手いねー」と金崎、篠原両氏が褒めてくれました。う、嬉しくねえ…。

今回の講習はここまでです。和崎夫妻、高山君にとっては初めて知る事も多く、大変だったと思いますが、今日の講習内容は、安全に楽しく沢や岩を登る為に、是非身に付けてもらいたい事ばかりです。時間を作って反復練習をして、内容を忘れないようにして下さいね。僕にとっても今回の講習会は良い復習になりました。金崎さん、篠原さん、今日はどうもありがとうございました。